



所属ニュース・業務紹介・刊行誌

## 美しい里山環境の保全・活用による地域活性化に向けた取組現場を訪ねて ～「西部くるまざ会」を開催しました～

建設支援局建設技術企画課

建設技術監理センターでは、協働による地域づくりの普及啓発を図るため、地域の社会課題の解決に向けて、計画段階から幅広い世代の方々が参画し、協働に取り組んでいる現場を訪問し、意見交換を行う研修会「くるまざ会」を県内4会場において実施しています。

第2回目(12月7日)の訪問先である浜松市北区引佐町の鎮玉(しずたま)地区では、地元の有志により設立した「NPO法人ひずるしい鎮玉」が中心となり、地域の活性化や里山環境の維持・保全のため、「里」、「農」、「川」の保全活動や魅力を活かしたイベント等による地域内外の交流活動を行っています。

当日は、行政機関、NPO、大学等からの参加者(計23名)が、西部農林事務所及びNPO法人の関係者から、ホタルの舞うビオトープづくり、遊休農地での田んぼオーナー制度による米づくりなど、美しい里山環境の保全・活用に関する取組の説明を受けました。その後、「持続可能な地域づくり」をテーマとした意見交換を行いました。

意見交換において、持続可能な地域づくりを進めていくためには、米づくりやイベント等による収入を増やしていく必要があり、地域内外の若い世代や多様なスキルを持った方の参画による新たな価値の創出や魅力的な情報発信が必要ではないか、との意見が多く出ました。

### 【くるまざ会の様子】



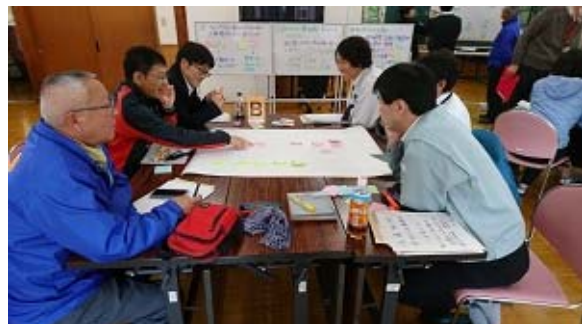
ビオトープの説明



米づくりの説明



取組内容の説明



意見交換

【問合せ先】 建設技術企画課 技術支援第1班

【電話番号】 054-268-5003

